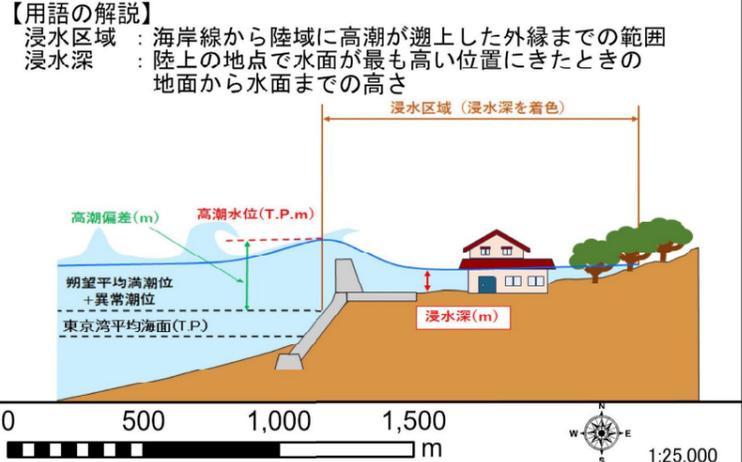


【留意事項】

- この図は、福井県沿岸において、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に、浸水が想定される区域（浸水区域）と水深（浸水深）を表示したものです。
- 本図の作成に当たっては、最悪の事態を想定し、我が国における既往最大規模の台風・低気圧により、福井県沿岸において潮位偏差及び有義波高が最も大きくなる複数の経路を設定してシミュレーションを実施しています。
- 台風や発達した低気圧の接近・上陸時には、高潮のみならず、降雨も想定されることから、背後に人口・資産が集積している河川については、高潮による影響が明らかな区間を対象に、計画規模の降雨による洪水が同時に発生することを想定しています。
- 局所的な地盤の凹凸や建築物の形状、雨水出水（内水）の影響などにより、浸水想定区域以外でも浸水が発生したり、浸水深が大きくなる場合があります。
- シミュレーションに用いた地形データは国土地理院基盤地図情報数値標高モデル（令和6年10月時点最新）および津波浸水想定策定時（令和2年度）のものを基本としているため、現状と異なる場合があります。
- 海岸の堤防等のデータは津波浸水想定を設定した時点（令和2年度）から一部更新したものを、河川の堤防等のデータは最新の洪水浸水想定区域図のものを基本としているため、現状と異なる場合があります。
- 高潮浸水想定区域は現在の科学的な知見や既往最大規模の台風を基に設定したものであり、これを超える高潮が発生しないというものではありません。
- 新たな知見が得られた場合や高潮浸水想定区域に関する状況に変化があった場合等には、本図の見直しを行うことがあります。
- 本図の詳細については「福井県高潮浸水想定区域図について」をご覧ください。

【基本事項】

(1) 作成主体	福井県
(2) 指定年月	令和8年3月
(3) 対象となる沿岸	加越沿岸
(4) 前提となる外力	台風
	中心気圧 : 930hPa
	最大旋衝風速半径 : 75km
	移動速度 : 30km/h、50km/h、73km/h
	低気圧 経路 : 2012年4月低気圧、2014年12月低気圧の経路を平行移動



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R7JHs 630」